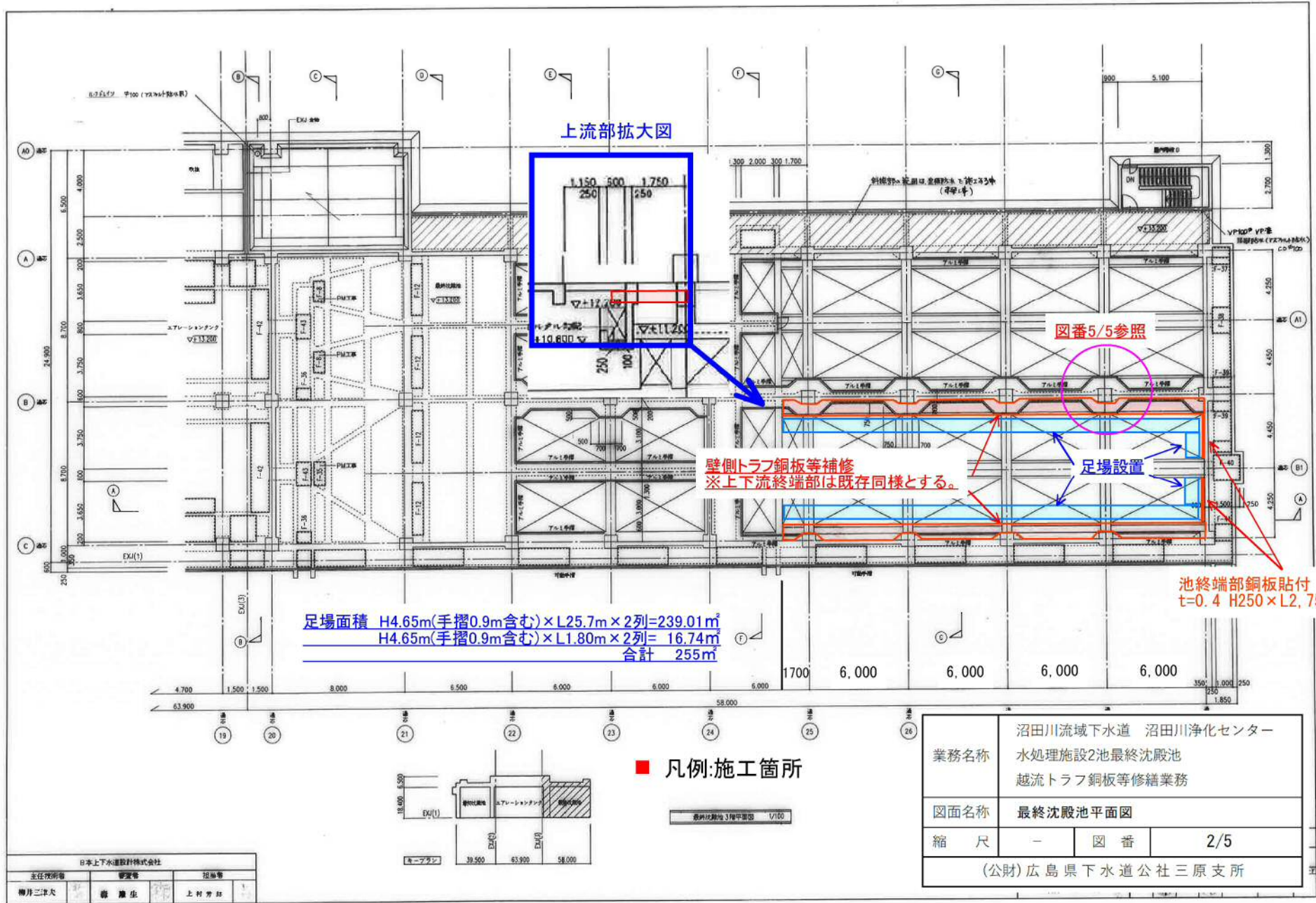


■ 凡例：施工箇所

業務名称	沼田川流域下水道 沼田川浄化センター 水処理施設2池最終沈殿池 越流トラフ銅板等修繕業務		
図面名称	場内平面図		
縮尺	-	図番	1/5
(公財)広島県下水道公社三原支所			



上流部拡大図

図番5/5参照

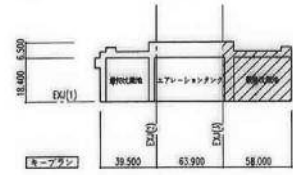
壁側トラフ銅板等補修
※上下流終端部は既存同様とする。

足場設置

池終端部銅板貼付
t=0.4 H250×L2,750

足場面積 H4.65m(手摺0.9m含む)×L25.7m×2列=239.01㎡
H4.65m(手摺0.9m含む)×L1.80m×2列= 16.74㎡
合計 255㎡

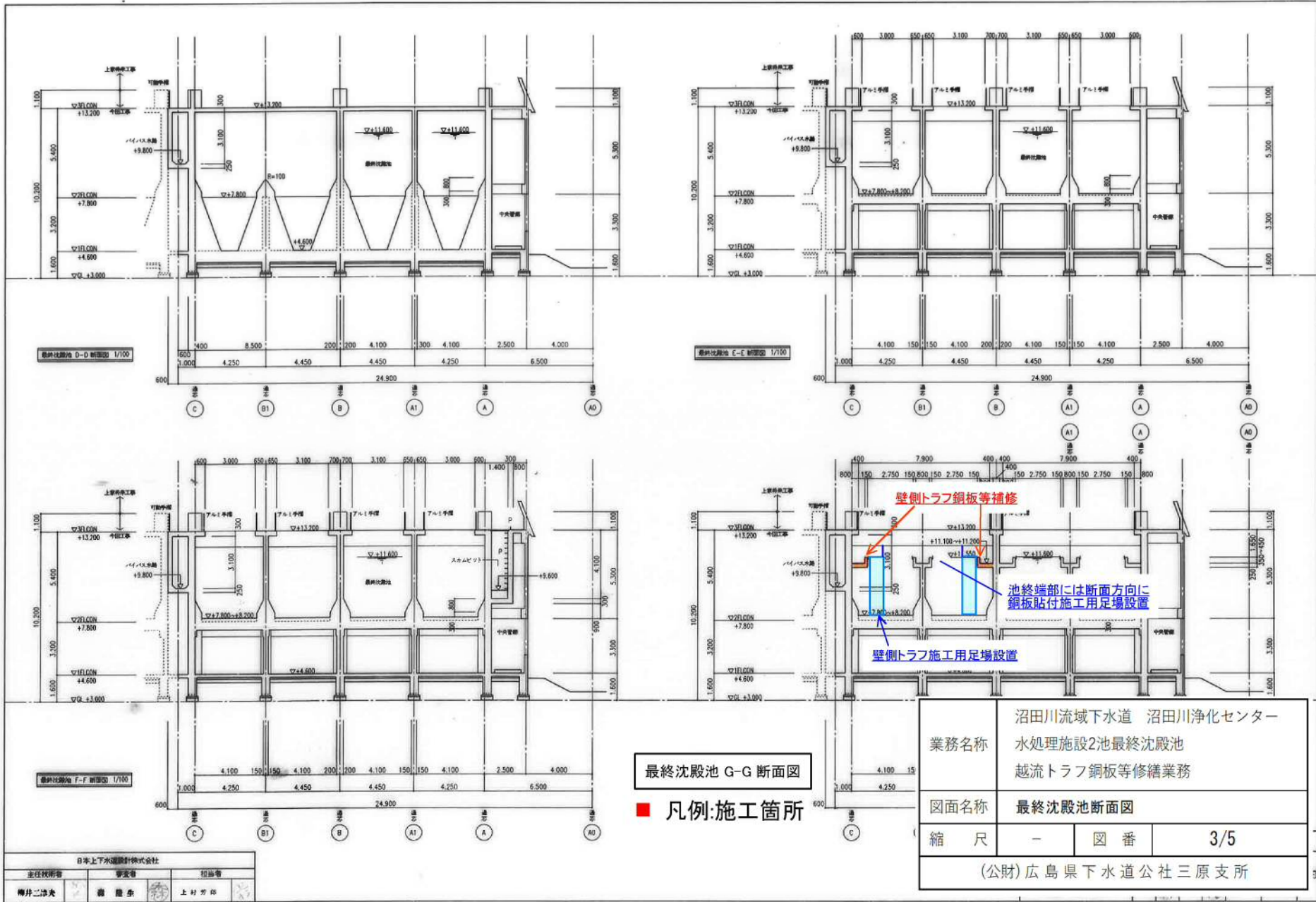
■ 凡例・施工箇所



業務名称	沼田川流域下水道 沼田川浄化センター 水処理施設2池最終沈殿池 越流トラフ銅板等修繕業務		
図面名称	最終沈殿池平面図		
縮尺	—	図番	2/5
(公財) 広島県下水道公社三原支所			

日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	監理者	担当	
梅井三洋大	藤原生	上村芳彦	





最終沈殿池 G-G 断面図

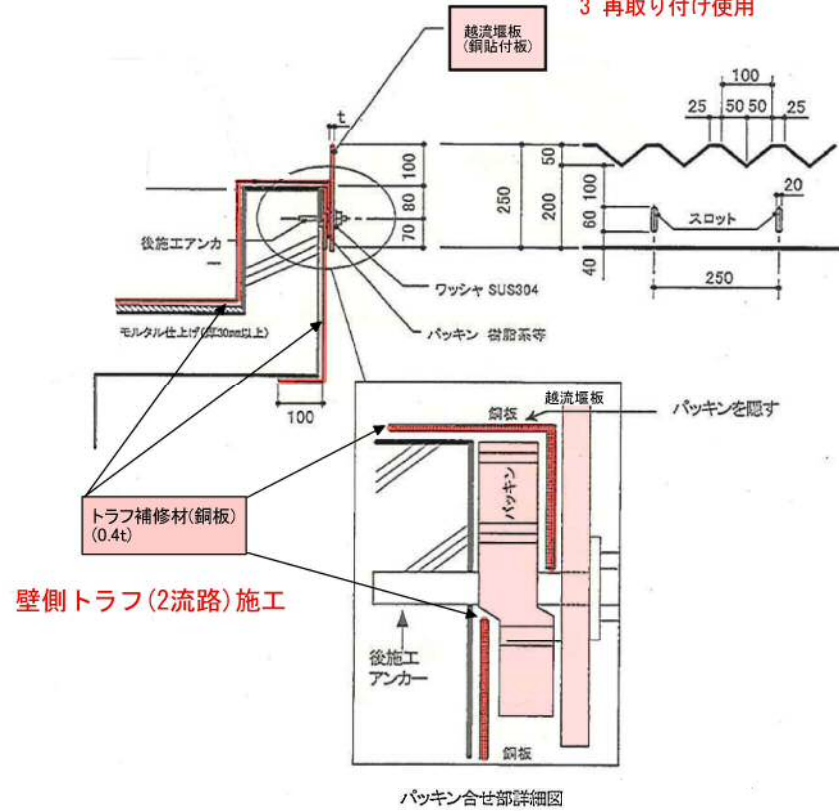
■ 凡例:施工箇所

業務名称	沼田川流域下水道 沼田川浄化センター 水処理施設2池最終沈殿池 越流トラフ銅板等修繕業務		
図面名称	最終沈殿池断面図		
縮尺	-	図番	3/5
(公財)広島県下水道公社三原支所			

日本上下水道設計株式会社		
主任技術者	審査者	担当
梅井 三 夫	藤 田 泰 夫	上 村 芳 郎

○ 越流堰板ほか施工

- 越流堰板は次のとおりとする。
 1 既設品取り外し
 2 ケレン等で銅の磨き出し
 3 再取り付け使用



壁側トラフ(2流路)施工

標準材料表

品名	形状	材質
越流堰板	2t×250HVノッチ付	銅板
アンカーボルト・ナット	M10	SUS304
ワッシャ	5t×φ50	SUS304
パッキン	3t×100W	樹脂系等
トラフ補修材	0.4t×150×150	銅板
トラフ補修材	0.4t	銅板

仕様

- 越流堰板の端部、総部、コーナー部の詳細は、越流堰板：FRP製(H-06)に準ずる。
- 部材の固定にあたっては、浮力による影響の検討を行い、浮き上がりが無いようにすること。
- 最終沈殿池流出側壁面には、銅板(W=250)を貼り付けるものとし、設置高さは越流堰設置と同じとする。

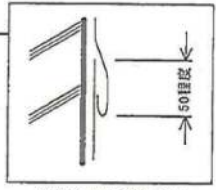
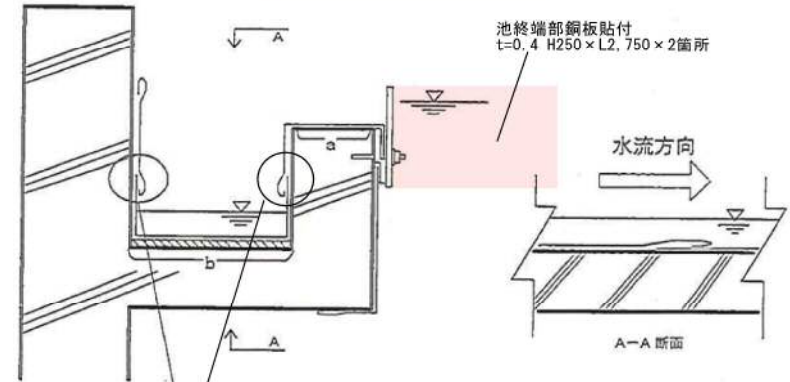
特記事項

- 水位

設計注意事項

- トラフ貼付材が剥離しないよう、接着強度に留意すること。

トラフ貼付材施工詳細図(例)



継ぎ合せ部詳細(例)

施工詳細図の留意事項

- 継ぎ合せ部が露出する箇所は、施工時及び維持管理時における危険防止のため、ムダ折を施すこと。
- 板端部の折り曲げ方向は、水流を妨げないような方向とすること。
- 図示の継ぎ合せ位置は例であり、トラフ形状により適切に定めること。但し、a部及びb部の中間部分には継ぎ合せ部を設けないこと。

■ 凡例:施工箇所

業務名称	沼田川流域下水道 沼田川浄化センター 水処理施設2池最終沈殿池 越流トラフ銅板等修繕業務		
図面名称	越流堰板ほか施工図		
縮尺	-	図番	4/5
(公財) 広島県下水道公社 三原支所			

